

祭典参加各町への連絡にあたる

<内容>

(1) 7月 日 ( )

草薙立ち会い連絡(宮司、元町、釈迦町、和田町代表責任者に事前に連絡する)

口上

「年番より報道に参りました

7月 日午前9時から草薙を行いますので、お立ち会いよろしくお願ひ致します」

(2) 7月31日(木)

**お宮参り**

(宮司、元町、釈迦町、和田町代表責任者に事前連絡する)

AM8:00 年番事務所集合(正装)

(AM8:00)

口上

「年番より報道に参りました

7月31日午前9時からお宮参りを行いますのでよろしくお願ひ致します」

お宮参りの昼食及び休憩する町内へ報道(事前に連絡する)

(AM8:00)

口上

「年番より報道に参りました

お宮参りの昼食(休憩)をとらせて頂きますのでよろしくお願ひ致します」

(3) 8月 1日(金)

**例 祭**

AM8:00 年番事務所集合(平服)

AM8:30 天満宮において例祭準備

天満宮お手洗い係り

{ 杓3丁、お手洗い用ペーパー、ゴミ袋  
青竹4本、杉の葉、椅子・テーブル各10台  
受付札4枚、ブルーシート大1

・受付用テント設営(2張) 堤燈預り係、受付、会計、接待

・お手洗・・・青竹を四方に組み、杉葉を敷き作る

・お手洗・・・堤燈置台(テーブル)2台設置、床にブルーシート敷く

PM12:00 昼食(年番事務所)

PM2:30 年番事務所集合(正装)

下年番町釈迦町様に年番引継ぎの儀の報道に向かう(2名)

口上

「年番より報道に参りました、例祭終了後、

年番引継ぎの儀を行ないますので、お立会い宜しくお願ひ致します。」

PM3:00 出発

PM3:40 夕食 コミュニティーセンター(天満宮に参拝後)

PM5:00 各町様お迎えの儀

・お手洗いと、堤燈担当

PM6:00 例祭執行

↓

PM8:00 各町様御神酒頂戴後、堤燈に灯をともしお渡しする

PM8:30 年番引継ぎの儀終了後、堤燈に灯をともしお渡しする

PM8:40 全員拝殿に着席し、神璽の奉遷の儀の終了を待つ

AM8:00 年番事務所集合(正装)  
和田町様、明神町様に報道

|   |               |          |
|---|---------------|----------|
| { | 各町様供奉順位表示板の設置 |          |
|   | 各町様           |          |
|   | 風流物           |          |
|   | }             | 順位町名板の設置 |

口上 「年番より報道に参りました  
午前8時、行列における各町様順位表示板及び抽選順位町名板と  
御祭禮日程表用の設置に参りましたのでお立合いを宜しくお願い致します」

・供奉順位表の配布  
各町様及び風流物の供奉順位表を各祭典・若連事務所に配布

AM9:20 一旦解散

AM9:50 年番事務所集合(正装)

AM10:20 御神輿お綱掛け依頼の報道(釈迦町)

口上 「年番より報道に参りました  
本日午後2時より  
御神輿緋綱お掛けを執り行って頂きますよう宜しくお願い致します」

御神輿お綱掛け立合いの報道(釈迦町・元町)

口上 「年番より報道に参りました  
本日午後2時より  
御神輿緋綱お掛けを執り行いますのでお立合いを宜しくお願い致します」

御神輿引継ぎの儀の報道(釈迦町・元町)

口上 「年番より報道に参りました  
本日午後5時45分、  
天満宮大鳥居前にて御神輿の引継ぎの儀へのお立合いを宜しくお願い致します」

神幸祭行列の休憩(泉町)

口上 「年番より報道に参りました  
御神幸行列の休憩を泉町で致しますので宜しくお願い致します」

AM11:00 昼食 年番事務所

PM12:00 天満宮へ出発

PM12:30 天満宮到着 参拝

PM1:20 お手洗い所の点検、清掃し釈迦町若衆、両宮元町様の到着を待つ  
(例祭時と同じ方法) 脱帽して「ご苦労様です」と声をかける

PM2:00 お綱掛けの儀  
着座(拝殿向かって左側、両宮元町様の後方)

PM3:00 終了(お見送り)  
お迎えと同じ場所にて脱帽し「ご苦労様でした」と声をかける

PM3:30 夕食 コミュニティセンター

PM5:00 明神町出発準備(4名)

PM5:20 各町様に間もなく出発する旨の案内にあたる

口上 「年番より報道に参りました  
御神幸行列、午後5時30分に出発致しますので宜しくお願い致します」

PM5:00 天満宮出発準備(2名)  
天満宮よりの供奉順序の確認と点検

---

午後5時30分 町印行列案内(明神町) 花火合図

---

PM5:30 供奉行列出発  
各町様を詰所から呼出し前まで順次案内する

PM5:50 天満宮報道係は、明神町出発の行列が馬場先T字路に到着を確認、  
行列案内係、交通係に合図する  
※ 行列の右側に付き、行動を共にする

---

午後6時00分 出御行列出発(天満宮) 花火合図

---

(合流) PM6:00 行列案内係へ出発の指示  
続いて、六丁目様に出発の報道をする、  
その後馬場先入口T字路手前に待機している  
責任役員、和田町様、各町様に出発の依頼をする  
口上 「年番より報道に参りました、ご出発お願い致します」

PM6:40 泉町休憩  
先頭の報道係長は、各町付の係員に堤燈を高く上げて廻して休憩の合図を送る  
(合図の方法は共通)  
口上 「年番より報道に参りました  
ここで10分間休憩を致しますので宜しくお願い致します」

PM6:50 出発の合図  
口上 「年番より報道に参りました  
出発致しますので宜しくお願い致します」  
・泉町出発後6名の行列報道員を残して、御仮殿に直行し  
御仮殿前に整列し御神輿をお迎えする

PM7:00 七丁目Y字路分岐点で  
①右に直進し御仮殿に向かうコース  
②左折し海岸通りより右折和田町中通りに向かうコース  
③左折し海岸通りより右折、御旅所に向かうコース  
・2名1組で行列に付き「ご苦労様でした」とお礼の挨拶をする

PM8:00 行列到着後、御神輿を御仮殿に奉安  
年番事務所に移動

- AM3:50 ・御仮殿集合、正装し堤燈持参
- AM4:10 ・御仮殿前両側に整列し、釈迦町若衆の到着を待つ
- AM4:15 ・到着時、脱帽して「ご苦労様です」と声をかける
- AM4:30 ・御仮殿向って右側に整列し、各行事に参加する
  - ・お綱外し(釈迦町若衆)
  - ・お綱掛け(和田町)
  - ・御神酒頂戴

---

**AM6:00 お浜入り(花火合図)**

---

- AM7:00 ・旧お腰掛前(海洋高校前)で御神輿のお迎えに当る  
その後事務所に戻る
- AM7:30 ・朝食(年番事務所)  
御神輿のお迎え(年番事務所前)
- AM9:00 ・正装、堤燈持参で御旅所に集合、御神輿お上がりの準備
- AM10:00 ・御旅所向かって左側に整列

---

**AM10:30 還幸供奉行列(御旅所～御仮殿)**

---

- AM11:00 ・御仮殿到着、左右2列に分かれ、御神輿をお迎えする
- AM11:20 ・御神輿、御仮殿に奉安後、御神酒頂戴
- PM0:10 ・御仮殿前両側に整列し、お綱掛け替の儀(釈迦町若衆)  
終了後2列に整列し「ご苦労様でした」と声をかけお見送りする  
その後事務所に移動する
- PM0:50 ・昼食(年番事務所)その後休憩(解散可)
- PM4:00 ・年番事務所集合(正装、堤燈持参)  
夕食
- PM4:45 ・和田町と御仮殿に出発
- <和田町> PM5:00 ・和田町にて出発準備
- PM5:30 ・御神輿引継ぎの報道(和田町にて報道する)  
口上 「年番より報道に参りました、午後6時40分天満宮大鳥居前にて、  
御神輿の引継ぎの儀へのお立合いを宜しくお願い致します」
- PM5:50 ・還幸行列出発の報道  
口上 「年番より報道に参りました、  
午後6時出発しますので宜しくお願い致します」

PM5:50

・行列の右側に配列し、前後の連絡確保に当る

行列御仮殿出発

PM6:00

町印行列出発(花火合図)

PM6:00

・各町様を詰所から呼び出しに当る

・行列の右側に付き、堤燈を高く上げ廻して出発の合図をする

PM6:40

・天満宮到着

・六丁目様が馬場先を通過した時点で報道を出す

口上

「年番より報道に参りました、御神酒頂戴の準備が出来ます間、ご休憩をお願い致します」

・第1番町様が馬場先T字路約10m位に達した時点で、先頭の報道係員は後方に合図し各町様に休憩の報道を出す

PM7:15

・各町様に御神酒頂戴の報道を出す

口上

「年番より報道に参りました、御神酒頂戴の準備が整いましたので間もなくご案内致します、宜しく願い致します」

・案内順、責任役員様—六丁目様—和田町様—以下供奉順

・報道係の合図の出し方(堤燈を高く上げ廻す)

先頭……………天満宮拝殿前

2番目……………お手洗所前

3番目……………馬場先中央

4番目……………馬場先T字路

・各町様を元町通りより天満宮拝殿前まで案内する

・各町内様御神酒頂戴終了後、直ちに出発の指示をする

口上

「年番より報道に参りました、各町様お済になりましたのでご出発致しますので、宜しく願い致します」

・天満宮から明神町まで、行列の右側に付く

・お見送り終了後、天満宮に行き、参拝した後、御神酒頂戴を行い、年番事務所に戻る

“皆様ご苦労様でした”

